

---

# Kibi Sustainable Tourism Promotion Plan

ノートルダム清心女子大学

Thomas Fastゼミ

遠藤真由美、槇野彩香里、横引佑季、

萩原優里菜、山本実和



## 活動目的

吉備路地区には歴史的、文化的遺産や季節ごとに美しい自然が多くある



## 活動目的

吉備路地区に何があるのかあまり知られていない

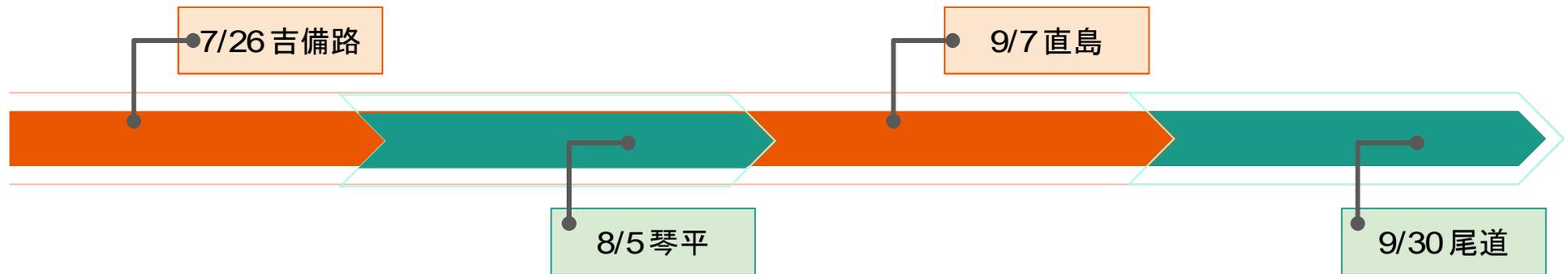


吉備路地区の日帰り旅行を想定した観光PR動画をつくろう！！

多くの人に吉備路に何があるのかを見てもらおう！



## 活動内容（観光地の視察）



各地の視察・分析から分かったこと

- ・ 吉備路にある観光資源が知られていない
- ・ 日本人の観光客自体が少ない

## 活動内容（PR動画の制作）

スマートフォンを使い以下の観光スポットを撮影

- ・ 吉備津神社
- ・ つながるカフェ 線
- ・ 荒木レンタサイクル
- ・ 造山古墳
- ・ 備中国分寺

清心女子大学のHPや観光系のSNSに掲載予定



This is Okayama station.

# 活動内容（SWOT分析と提案書の作成）

## ○交通

→クロスバイク、ツーリングバイク、割引券などのキャンペーンの実施

## ○情報伝達

→岡山のインフルエンサーとコラボ（若年層をターゲット）、多言語の音声ガイド

## ○魅力の発信

→イベントやツアーを実施、SNSの活用、工芸品・お土産品制作推進

## ○文化と環境の持続可能性

→地域住民との協力のもと環境と文化遺産を保護する、岡山市の小中学校のカリキュラムに組み込む、

多言語に対応できる地元ガイドを育成する、公共交通機関を利用したモデルコースを支援する。



Global Innovation Grant Project  
Written by the Seishin Global Seminar  
Fall 2023

目的: 古墳跡地区をより魅力ある観光地として推進するために、海外観光客の増加と地元の若者の地域に対する関心を高める

モデルとする観光地 (岡田・琴平・湯島) での気づき

多くの若者が古墳跡地区を訪れておらず、その地域の文化的重要性はほとんど関心を占めていない。その結果、言葉の美しい自然や文化遺産はほとんど利用されていない

次の世代が観光のため、道徳や公衆を失うことに繋がるのではないかと心配

市民も観光客も古墳跡地の行事や祭りについて知らないという認識

古墳跡地区が観光地として不足していることを懸念し、以下の点に留意する:

地元の店と飲食施設  
レストランやカフェ、特に非営利団体と食事制限によって後援者に問題がある人  
言語に対応するオンライン情報

気温と湿度によって年間観光客数が制限されるので、室内でも楽しめる施設

日本遺産「桃太郎伝説の地、岡山」の102日モデルコースを懸念。ただし車で来る人を対象

## 岡山市ももたろう観光センター/おかやま観光コンベンション協会

すでに行われている取り組み

### ○吉備ロマン無料循環バス

: 2021年～2023年の3年連続で運行している岡山駅発着の無料循環バス。<https://friendspack.jp/wp-content/uploads/2023/06/d53781744746fd7a86c59e6535446110.pdf>

### ○吉備ロマン重ね捺しスタンプラリー

: 2023年に上記バスの運行に合わせて実施したスタンプラリー。<https://okayama-kanko.net/sightseeing/event/4163/>

吉備エリア特に...

「吉備津神社」はどの方にも大変好評。国宝の拝殿・本殿、約400m続く廻廊は圧巻で感動される。吉備津神社の歴史、昔から伝わる温羅伝説、全国で唯一の江戸時代から続く「鳴釜神事」は事前に伝えて訪問するとなお楽しめる場所である。



# 動画制作協力

齋藤“Bobby”大和

Q2 Japan



日本文化に関するコンテンツ、中小企業のプロモーション、ドキュメンタリー制作を行っている

モットーは「明るく、カラフルで、楽しい」



---

## まとめ

### 吉備路地区の日帰り旅行を想定したPR動画を作成

#### 活動内容

- ・ 観光地の観察
- ・ swot分析と提案書の作成

#### 協力してくださった団体・方

- ・ 岡山市ももたろう観光センター
- ・ 岡山コンベンション観光協会
- ・ 斎藤“Bobby”大和



ありがとうございました。

